

# 腹腔鏡内視鏡 合同手術研究会

Laparoscopic Endoscopic Cooperative Surgery  
第16回 2017年10月14日

■ 5-JP	腹腔鏡内視鏡合同胆のう摘出術 対 腹腔鏡下胆のう摘出術 Laparoscopic endoscopic cooperative- Cholecystectomy (LEC-Chole) VS Laparoscopic Cholecystectomy (Lapa-Chole)
--------	--

代表演者：西山典子先生（香川大学医学部附属病院消化器・神経内科）

**Speaker: Noriko Nishiyama, M.D.,** Department of Gastroenterology and Neurology, Faculty of Medicine, Kagawa University

共同演者：[ 香川大学医学部附属病院消化器・神経内科 ] 森宏仁、小原英幹、小林伸也、松井崇矩、  
合田康宏、千代大翔、谷内田達夫、正木勉

背景：LECSの共同作業のコンセプトに基づいて胆のう摘出術を行うLaparoscopic endoscopic cooperative-Cholecystectomy (LEC-Chole)が、従来法のLaparoscopic Cholecystectomy (Lapa-Chole)との比較試験にてreduce port、安全性、術時間の短縮が可能か2群間で検証した。

方法：動物倫理委員会承認後、6頭のビーグル犬を用いた。LEC-chole群（3頭）では右季肋部に1blunt portを置き、5mm portを心窩部と臍上部のtotal 3portとした。Lapa-chole群（3頭）では従来通り4portとした。LEC-choleにおいて、内視鏡の主な役割は、1. 胆嚢床局注を用いた迅速で安全な胆嚢床剥離、2. 腹腔鏡カメラを省略した術野のモニターである。腹腔鏡の主な役割は、胆嚢床剥離時の1. 術野の展開、2. 胆嚢頸部の処理である。

検討項目はPort作成開始から胆嚢摘出までを術時間とした。胆嚢床への局注から胆嚢頸部遮断のための腹腔鏡クリップ挿入開始までを胆嚢剥離時間とした。安全性は1ヶ月以上の生存とした。

結果：術時間はLEC-chole群  $60 \pm 18.3$  分でLapa-chole群  $95 \pm 7.0$  分で有意差を認めた ( $p=0.036$ )。胆嚢剥離時間はLEC-chole群  $31 \pm 8.54$  分でLapa-chole群  $50.6 \pm 7.37$  分で有意差を認めた ( $p=0.048$ )。胆嚢症付着部の肝臓の出血では、LEC-chole群で有意に少なかったが、1か月の生存率は全例生存し同等であった。